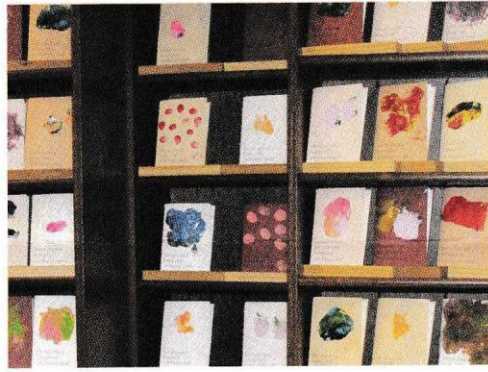


発行所  株式会社医療タイムズ社 購読料/1ヵ年 20,900円(本体19,000円)〒380-0813 長野市緑町1600番地10 ■ TEL 026-217-8770 ■ FAX 026-235-6089 ■ <https://times-net.info/>

個性豊か おくすりてちょう

軽井沢病院が制作、就労支援も

鮮やかな色彩が目を引く「てちょう」



軽井沢病院(稲葉俊郎院長)はこのほど、医療と福祉、アートを融合したプロジェクトの一環で、障害者就労支援施設「ラッタラッタ爾軽井沢センター」と協力して「おくすりてちょう」を発行した。同センターの利用者20〜30人が一冊一冊絵の具で描いたデザインが印象的で、手帳の身は自由な使い方ができるように白紙となっており、メモ帳などとしても使用できる。

同プロジェクトを提案した稲葉院長は「優しい言葉や動物に触れるような気分転換なども薬になる。普通のお薬手帳の役割だけではなく、親子や友人同士などで、言葉のお薬を書いてもらうようなコミュニケーションとして利用してほしい」と話す。「おくすりてちょう」の表紙には、絵の具で描かれたデザインのほか、癒しを与える特別な場所の軽井沢を表す

「Karuzawa hospital without roof(屋根のない病院)」の文字も。シリアルナンバーが記載されており、世界に一つだけの手帳となっている。また、長期間使用できるように、A5判の紙を台紙に挟むことで何度でも再利用が可能だ。

第1弾として手帳を500冊発行、うち100冊を同院で無料配布し、2日間で配り終えるほど好評だったという。残りの400冊は、町内の診療所や薬局に配布した。

第2弾でも500冊発行し、1冊200円の募金形式で配布を開始。集まったお金は制作者に届く仕組みで、就労支援につなげていく。

同院病院祭で、地域住民と「おくすりてちょう」を制作するイベントも計画されている。(武内玄太)